

みやぎの農業と食品産業の 絆シンポジウム 2017

～中小農水・食品事業者の輸出戦略を考える～

日時 平成29年3月2日(木)
14:00～17:00

(受付 13:30～)

会場 TKPガーデンシティ
仙台勾当台 3階
ホール5

<開催目的>

人口減少に伴う国内マーケットの縮小により、国家戦略として農林水産物・食品の輸出拡大が求められている中で、中小農水・食品事業者がどのような戦略で国際展開を図っていくべきか、海外市場の具体的な状況をもとに考える場として開催します。

輸出にご関心のある食に関わる事業者・支援機関等、幅広い方々のご参加をお待ちしております。

参加無料

定員100名

**3/1(水)
お申込み締切**

※申込み方法は
裏面をご覧ください

1. 基調講演 14:10～15:10

「日本の農林水産物・加工 食品の輸出市場を考える」

日本産食品の販路開拓は容易ではない。販路開拓は、何を、どこで、誰に、いくらで売なのかという基本計画をたて、入念な市場調査が必要だ。今回は、アジア、米国市場の実態を概観し、販路開拓の参考にして頂きたい。

**日本貿易振興機構(ジェトロ)
地域統括センター長(東北)兼
仙台貿易情報センター所長
長谷部 雅也 氏**



【略歴】1983年ジェトロ入会、1990年シドニーセンター勤務、1993年海外調査部米州課課長代理、1995年外務省北米二課課長補佐、1997年国際交流部国際交流課上席課長代理、2000年総務部主査、2006年ロンドン事務所次長、2010年総務部総務課長、2011年総務部次長、2013年シンガポール事務所所長就任、2016年9月より現職。

2. 情報提供 15:10～15:20

「七十七銀行の海外ビジネス支援体制」

(株)七十七銀行 市場国際部 アジアビジネス支援室
室長 入江 恵一郎 氏

3. パネルディスカッション 15:30～17:00

「中小食品製造業者の輸出の歩み」

輸出に取組む事業者の具体的な事例をもとに、中小農水・食品事業者が輸出に参入する上での課題や展望などを議論します。

パネリスト

(株)佐浦 代表取締役社長 佐浦 弘一 氏
(有)川口納豆 代表取締役 門傳 英慈 氏
(株)ヤマナカ 代表取締役 高田 慎司 氏

コーディネーター

日本貿易振興機構(ジェトロ)
地域統括センター長(東北)兼
仙台貿易情報センター所長 長谷部 雅也 氏

4. 懇親会 17:30～19:00 (同会場 ホール6)

[会費]一人5,000円 ※事前申込、お支払いは当日受付時

『みやぎの農業と食品産業の絆シンポジウム2017』 参加申込書

下表に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてお申込み下さい。

お申込み締切 : 平成29年3月1日(水)

《お申込み先》 宮城県食品産業協議会 事務局

FAX : 022-299-1420 E-mail : miyagi.syokuhin@gmail.com

所属企業 ・ 団体名			
TEL		FAX または E-mail	
出席者 役職名		出席者 氏名	懇親会の参加 どちらかに○をして下さい
			参加 ・ 不参加
			参加 ・ 不参加
			参加 ・ 不参加

【会場アクセス】

TKPガーデンシティ仙台勾当台
3階 ホール5
(仙台市青葉区国分町3丁目6番1号
仙台パークビル)

★仙台市営南北線 勾当台公園駅
北1番出口より 徒歩1分



お問合せ先

宮城県食品産業協議会事務局 (担当:小野寺)
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2-2-11 仙台KSEビル7階 (株)プロジェクト地域活性内)
TEL:022-205-3540 FAX:022-299-1420 Mail:miyagi.syokuhin@gmail.com